

Ensemble 14 第34回演奏会

Ensemble 14 Das 34. Konzert

J. S. Bach

カンタータ

- BWV 2 ああ神よ、天からご覧ください
BWV 124 私のイエスを私は離しません
BWV 138 なぜ悲しむのですか、私の心よ
BWV 187 すべての人があなたを待ち望んでいます

管弦楽: Millennium Bach Ensemble

声楽: Ensemble 14

指揮: 辻 秀幸

2027. **1.10** (日) 14:00開演(13:30開場)

浜離宮朝日ホール 日比谷線 築地駅 徒歩8分
都営大江戸線 築地市場駅 徒歩3分

入場料: 2,000 円 (全席自由)

◇お問い合わせ先 電話: 090-3816-2565 (小林: 演奏会前日まで受付)

E-Mail: concert_info@ensemble14.org

◇チケットぴあ Pコード: 331-701

◇Ensemble14 ホームページ <http://www.ensemble14.org>

・未就学のお子様のご入場はご遠慮願います。

・発熱や風邪の症状等、体調が悪い場合はご来場をお控えください。

後援: JCDA 日本合唱指揮者協会

～ プログラムによせて ～

バッハゆかりの都市ライブツィヒでは、毎年6月に約10日間にわたって「バッハ・フェスティバル」が開催される。今年（2026年）の音楽祭では、人気投票で選ばれたカンタータ・ベスト50曲がトーマス教会などで演奏された。ちなみにベスト5は106番、21番、140番、4番、147番であった。今回取り上げる4曲は残念ながら選ばれなかったが、それぞれ聴きどころのある作品となっている。特に1726年8月初演の187番はバッハ自身も気に入っていたようで、のちに冒頭合唱と3つのアリアを小ミサ曲ト短調に転用している。他の3曲もライブツィヒ時代の作品で、2番と124番は1724年6月～1725年3月までに40曲作曲されたコラル・カンタータに属する。2番は古風で重厚な冒頭合唱が印象的で、コラル旋律は珍しくアルト・パートが受け持つ。124番の冒頭合唱は2番のそれと真逆の穏やかな音楽で、オーボエの伴奏が聴く者を癒してくれる。一方138番は1723年9月作曲で、第1曲、第2曲にレチタティーヴォとコラルが交互に現れるなど、コラル・カンタータの先駆をなすものとされる。バッハに駄作は1曲もないと言われるが、これら4曲を聴いていただければ、それを実感していただけたと思う。

指揮：辻 秀幸

Ensemble14 指揮者。幼少よりヴァイオリン・ピアノ・フルート・金管楽器・作曲を学び、東京藝術大学音楽科及び同大学院独唱科修了。音楽を渡邊高之助、宗教音楽を小林道夫、佐々木正利の各氏に師事。1985年イタリアのミラノを中心にヨーロッパへ音楽遊学。リタ・グッアリーニ、F. タリアヴィーニ、H. リリングらの各氏に師事。

1986年イタリアのノバラ市国際音楽コンクール入賞。同年ドイツのハイデルベルク、1988・89年にはウィーン楽友協会大ホール、2000年にはカイザースラウテルン、パッサウ他、数都市でベートーヴェン“第9”のソリストを務め、ヨーロッパ各地でコンサートに出演し好評を博す。国内でもドイツ・イタリア・日本歌曲を中心に各地でユニークなリサイタル活動を展開し、オペラでは古典から現代に至るまで、数多くの作品に出演し、その優れた演技力と歌唱は、新聞・音楽誌上でも度々絶賛された。宗教音楽の演奏家としての活躍は特に目覚ましく、バッハ・ヘンデル・ハイドンの宗教曲・オラトリオの演奏では、ソリスト・エヴァンゲリスト・指揮者として、その活動は常に注目を集めている。

現在指導に当たっているアマチュア合唱団は16団体を数える。洗足学園音楽大学講師、日本合唱指揮者協会会員。共著に「わかって歌おうーレクイエム発音講座」、「フィガロの結婚 発音講座」等がある。

※ 辻 秀幸 Facebook サイト <https://www.facebook.com/hideyuki.tsuji>

管弦楽：Millennium Bach Ensemble (ミレニウム・バッハ・アンサンブル)

Millennium Bach Ensemble メンバー

ヴァイオリンⅠ：大西 律子*、鍋谷 里香 ヴァイオリンⅡ：磯田 ひろみ、宮崎 桃子 ヴィオラ：高山 愛、福田 道子

チェロ：高群 輝夫 コントラバス：諸岡 典経 ファゴット：井上 直哉 オルガン：能登 伊津子

オーボエⅠ：蛸崎 耕三 オーボエⅡ：多田 敦美

* コンサートマスター

声楽：Ensemble 14 (アンサンブル・フィアツェン)

辻秀幸先生のもとで J.S. Bach のカンタータを中心に歌うアマチュア合唱団。これまでに半年～1年の間隔で定期演奏会を実施。採り上げたカンタータは80曲を数える。そのほかに受難曲、口短調ミサ曲などを演奏している。

ソリストは団内から選出し、プロのオーケストラ（主に現代楽器）と共演する演奏スタイルで、東京周辺にて活動。

浜離宮朝日ホール 交通案内

「築地市場駅」 都営大江戸線（A2 出口）……………徒歩約3分

「築地駅」 東京メトロ日比谷線（1,2 番出口）徒歩約8分

「東銀座駅」 東京メトロ日比谷線
都営浅草線（6 番出口）……………徒歩約8分

「汐留駅」 都営大江戸線（新橋駅方面改札口）
新交通ゆりかもめ（改札口）………徒歩約10分

「新橋駅」 JR（汐留口）
東京メトロ銀座線（1,2 番出口）
都営浅草線（改札口）……………徒歩約15分

